

特定非営利活動法人日本放射線腫瘍学研究機構 (NPO-JROSG)

平成20年度 第1回理事会議事録案

1. 開催日時:平成20年7月19日(日) 10:00-12:00
2. 開催場所: 国立がんセンター中央病院第三会議室
3. 出席者(委任状提出を含む) 14名
4. 出席者氏名
秋元哲夫、池田 愷*、小口正彦、加賀美芳和、田中良明、辻井博彦*、中野隆史、西村恭昌、早川和重、晴山雅人、平岡真寛*、不和信和、山下 孝*、三橋紀夫 (* 委任状出席)
5. 欠席者氏名
早淵尚文、山田章吾
6. 審議事項
 - (1) 第一号議案 議長ならびに議事録署名人の選任
 - (2) 第二号議案 議事録確認【資料1】
 - (3) 第三号議案 庶務報告【資料2】
 - (4) 第四号議案 平成19年度事業報告【資料3】
 - (5) 第五号議案 平成19年度会計報告【資料4】
 - (6) 第六号議案 平成19年度賛助会員ならびに寄付について【資料5】
 - (7) 第七号議案 平成20年度事業計画案【資料6】
 - (8) 第八号議案 平成20年度予算案【資料7、8】
 - (9) 第九号議案 各種委員会報告
 - 1) 運営委員会【資料9】
 - 2) 教育・広報委員会【資料10】
 - 3) 効果安全性評価委員会
 - 4) 臨床試験審査委員会【資料11、12、13】
 - 5) 施設選定委員会【資料14】
 - (10) 部位別専門委員会について【資料15】
 - (11) ホームページ改訂について【資料9】
 - (12) その他

7. 議事の経過の概要及び議決の結果

- (1) 第一号議案 議長ならびに議事録署名人の選任
議長に三橋理事長を、議事録署名人に中野理事ならびに晴山理事を選出した。
- (2) 第二号議案 議事録確認【資料1】
平成19年度第3回理事会議事録案がすでにメールの回覧で承認されていることを確認した。
- (3) 第三号議案 庶務報告【資料2】
三橋理事長から資料2に基づき7月18日現在の個人会員数ならびに賛助会員数が報告された。
- (4) 第四号議案 平成19年度事業報告【資料3】
三橋理事長から資料3に基づき平成19年度事業報告がされた。西村理事からJROSG 05・3も平成19年度の研究事業に含めるべきとの指摘があり、一部修正の上で事業報告は承認された。
- (5) 第五号議案 平成19年度会計報告【資料4】
三橋理事長から資料4に基づき平成19年度会計報告がされた。また、決算書は森田ならびに酒井両幹事の監査を受けていると報告され承認された。
- (6) 第六号議案 平成19年度賛助会員ならびに寄付について【資料5】
三橋理事長から平成19年度に新たに2社が賛助会員に加わったこと、6社から寄付があったとの報告があり承認された。
- (7) 第七号議案 平成20年度事業計画案【資料6】
三橋理事長から資料6に基づき平成20年度事業計画案が提案され承認された。
- (8) 第八号議案 平成20年度予算案【資料7、8】
三橋理事長から資料7に基づき平成20年度予算案が提案され承認された。
- (9) 第九号議案 各種委員会報告
 - 1) 運営委員会【資料9】
秋元委員長から資料9に基づき平成19年度活動報告がされた。
 - 2) 教育・広報委員会【資料10】
小口委員長から資料10に基づき平成19年度活動報告ならびに平成20年度活動計画案の提示がされた。
 - 3) 効果安全性評価委員会
加賀美委員長から平成19年度には①研究代表者からの急送報告、通常報告はなかったこと、②プロトコール改訂がなかったこと③理事長からの安全性の審議の要請がなかったこと④他グループとの共同研究開始がなかったことが報告された。
また、以下の2点が確認された。
 - (1) 平成20年度からは臨床試験が安全に実施されデータが収集されているかを確認するため定期モニタリングの報告を総会前に効果安全性評価委員会に提出いただく

くようにすること。

(2) 効果安全性評価委員を現在の会員より選出しその中から副委員長を指名し効果安全性評価委員会を再編成すること。

4) 臨床試験審査委員会【資料11、12、13】

小口委員長から平成19年度にJROSG 07-1を承認したこと、JROSG 05-2を審査中であることが報告された。

ついで泌尿器腫瘍グループから提出されたプロトコルドラフトの審議を行ったが、試験の背景の記載がないこと、ならびに安全性に関する点に疑問があるなどの意見があり、これらの点を再検討した上でドラフトを再提出してもらうことにした。

5) 施設選定委員会【資料14】

早川副委員長から平成19年度に順天堂練馬病院を臨床試験参加施設として承認したとの報告があった。また、現在承認されている111の臨床試験参加施設の名簿が提示されたが、施設代表者の変更が適切になされていないこと、会員でない施設代表者が散見されることから、施設名簿の改訂を行うとともに、会員が施設代表者となることが確認された。

(10) 部位別専門委員会について【資料15】

秋元運営委員会委員長から部位別専門委員会の委員の公募を行った結果、それぞれの専門委員会に応募してきた会員の名簿が提示された。しかし、事務局が把握している会員のアドレスが不正確なために公募の通知が届いていない会員が多く存在することが指摘された。

頭頸部腫瘍専門委員会委員長の不破先生から兼平先生への委員長交替の要望が出され了解された。

(11) ホームページ改訂について【資料9】

秋元運営委員会委員長からホームページの変更点について詳細に報告があった。主な変更点は、以下のごとくである。

- 1) トップページを一新した。
- 2) 会員ページを設けてプロトコルのダウンロード、各種書類、オンライン決済を可能とした。
- 3) バナー広告を採用した。

(12) その他

1) オンライン決済導入による会費の変更について

カード会社によって約1割の手数料が差し引かれるために実際の会費は5,000円とならなくなることから会費の値上げが必要かどうか審議したが、事務経費の軽減が図れること、会員の経済的負担が増すことは得策でないことから、値上げは見送ることとした。

2) 通常総会の開催日について

原則7月の最終週の土曜日に固定して行うことにした。来年度は7月25日（土）であることが確認された

3) 役員交代について

今年度で役員任期が切れるために、来年の通常総会の役員改選を行い、若返りをはかることにした。

4) JROSG 05-3の臨床試験中止について

研究代表者である西村恭昌理事から症例集積が不可能であり、試験を中止したいとの要望が出され、承認された。

以上この議事録が正確であることを証します。


平成20年

9月1日

議長

三橋紀夫 

議事録署名人

中野隆史 

議事録署名人

晴山雅人 